第 62 回 企 画 展

# 東アジアの古代瓦

## ― その起源と源流 ―

瓦は日本で発明されたものではありません。日本の瓦は今から約 1400 年前、飛鳥寺建立のために朝鮮半島の百済よりやって来た技術者が、瓦の作り方や紋様の施し方を伝えたことに始まります。そのため三国時代の百済の瓦と飛鳥寺創建当初の瓦はよく似ています。

東アジアの瓦は、さらにその系譜をさかのぼれば中国にたどりつきますが、中国の瓦は紀元前 11 世紀に興った西周で作られたものが起源です。当初の瓦には紋様がありませんでしたが、やがて軒先に紋様をもつ軒瓦や棟端を飾る鬼瓦などが生まれ、甍を豊かに飾り始めました。軒瓦は軒の先端部分を飾る瓦のことで、丸瓦の列の先端部分を軒丸瓦、平瓦の列の先端部分を軒平瓦とよび、それぞれに長い歴史と独特の紋様をもっています。瓦に表された意匠は時を超え、やがて現代の伝統工芸にも生かされるようになります。

今回の企画展では、当館が所蔵する瓦の中から東アジアの瓦を概観し、瓦の歴史と瓦がもつ紋様の美しさを、考古学と美術史の観点から眺めてみたいと思います。

中国

楽浪

高句麗

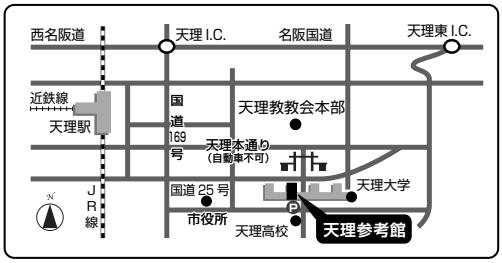
高句麗

統一新羅

統一新羅

日本(藤原京)

日本(法隆寺)




**アクセス**：JR・近鉄天理駅下車　徒歩約 30 分
西名阪天理インターより南へ約 3km（駐車場あり・無料）

■開館時間 / 9：30～16：30
（入館は16：00まで）
■休 館 日 / 4月12日、4月28日、5月6日、5月10日、5月17日、5月24日、5月31日
■入 館 料 / 大人 400円　団体 300円（20名以上）
小・中学生 200円
（学校単位の団体は無料・事前申し込みが必要）

天理大学附属
**天理参考館**
**携帯サイト**
携帯電話のサイトから情報をご覧頂けます

世界の生活文化と考古美術の博物館
天 理 大 学 附 属
**天理参考館**
TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM
〒632-8540 奈良県天理市守目堂町250
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721
http://www.sankokan.jp/